※令和３年度以降入学生用

学校番号	3015

令和８年度　工業科（機械系）

教科	工業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、ものづくりや資格取得などをめざして、これまで学んできた知識・技能・技術を実践的に活用し発展させる、工科高等学校３年間の集大成となる授業になります。年度末には、校内外で研究発表を行うので、しっかりと取り組んでください。２クラスを８班に分け、それぞれのテーマに沿った目標に従い、自主的に活動を進めていきます。班の編成は、先端分野　１班、旋盤技能取得　１班、ものづくり　全６班となります。指導してくださる先生のアドバイスをよく聴き、３年生として相応しい活動を行い、研究成果を発表してください。

2　学習の到達目標

これまで学んで身につけてきた知識と技能や技術を活用させ、ものづくりの技術と学びに向かう力を高め、自主的に調査する力、考える力や創造力などを育成するとともに、他者と協力し、他者に伝える能力を育成することにより人間性を養うことを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的･継続的な学習を通じ、機械技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。	目的を理解し、問題を見つけ、解決をめざし、自ら考え、適切に判断し、創意工夫をする能力を身につけ、機械技術を高めようと努力を継続することができている。また、日々の活動結果をまとめ、報告書を期日までに提出できる。さらに、その成果を的確にわかりやすく表現して他者に伝えることができる。	機械技術を身につけようと努力し、安全や環境に配慮し、他者と協力して、課題研究に取り組むことができている。また、日々の活動成果をまとめ、報告書を期日までに提出することができ、適切に振り返ることができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
通年	単元なし	1. オリエンテーション テーマの説明 2. 目標の設定 テーマに応じた目標を協議して設定 3. 課題抽出のための調査 活動テーマに関する情報収集と課題の協議と抽出 4. 活動計画 年間活動計画を協議 年間活動計画の作成 中間活動計画の作成 5. 研究作業 設計・図面作成・材料計画・調達・加工・プログラミング・資格についての学習などの活動 6. 検証作業 目標達成度の確認 7. 改善計画 改善活動計画の作成 8. 改善研究活動 改善活動 9. 検証 目標達成度の確認 10. 研究発表 発表資料作成 研究発表 研究発表会における態度と姿勢	a:テーマに対して目的を設定し、計画的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、機械技術に関する探究的・創造的な能力を養おうとしている。 b:目的を理解し、問題を見つけ、解決をめざし、自ら考え、適切に判断し、創意工夫をする能力を身につけ、機械技術を高めようと努力を継続することができている。また、日々の活動結果をまとめ、報告書を期日までに提出できる。さらに、その成果を的確にわかりやすく表現して他者に伝えることができる。 c: 機械技術を身につけようと努力し、安全や環境に配慮し、他者と協力して、課題研究に取り組むことができている。また、日々の活動成果をまとめ、報告書を期日までに提出することができ、適切に振り返ることができている。	学習活動状況観察 活動報告書 授業内発表	学習活動状況観察 活動報告書 授業内発表 振り返り	学習活動取組状況 活動報告書 授業内発表 研究発表資料 課題研究発表 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度